

『ねこのゆめ』

あら い りょうじ ちよ えぬえいちけーしゅつばん
荒井 良二／著 NHK出版 **E**



おおきないえに すんでいる ねこの
ユメは ゆめみてる。それは いえのそ
とを あるくゆめ。とおりのむこうに
は いったいなにが あるのでしょうか。
ユメだけではありません。ほかのねこたちも、い
ろいろな ゆめを みています。



『バレエをおどりたかった馬』

H・ストルテンベルグ／作
ひしき あきらこ やく
菱木 晃子／訳 さとう あや／絵
ふくいんかんしょてん
福音館書店 **949** **よ**



う ま
生まれてはじめて見たバレエのとりこに なっ
た馬は、町にいきバレエ学校にかよいはじめます。
うま まち がっこう
夢はもちろん、バレエダンサー。馬はすてきなバ
レエダンサーになることができるのでしょうか。

『おおきくなったら なになになる？』

ディック・ブルーナ／ぶん・え
まつおか きょうこ／やく
ふくいんかんしょてん
福音館書店 **E**



みんなは、おおきくなったら なになに になりたい
ですか？ さっかーせんしゅがいい？ いやい
や、たいそうせんしゅも いいね。ほかにも、ぎ
たーを ひくひとや、ふえを ふくひとだってすて
きだね。

『ふたりのラブソディー』

きた ふうこ さく トミイ マサコ 絵
ぶんけんしゅつばん
文研出版 **913** **よ**



あずさは小学六年生。父であり、芸人をしてい
るゴン太と二人暮らしです。周りの友だちは将来
の夢や中学受験に向かって進んでいますが、あず
さは何も考えられていません。しまいには、親友
の亜美と喧嘩をしてしまいます。



『キオスク』

アネテ・メツェ／さく
くろさわ あゆみ／やく
うしおしゅつばんしや
潮出版社 **E**



キオスクで はたらくオルガのゆめは たびに
でること。しかし、オルガのからだは おおきく
キオスクのそとへ できません。そん
な あるひ、キオスクご ところでしまったオル
ガは キオスクを もちあげられることと、そのま
ま あるいていけることにきがつきました。

『きみの夢をかなえるのにいくらかかる？ ゆめのねだん図鑑』



ライブ／編著 カンゼン **159** **う**



ゆめをかなえるためには、なりたい！
や やりたい！という気持ちも必要だけ
ど、お金もやっぱり大事。「作家になりたい」や、
「自分の名前がついた星が欲しい」など色々な夢
にかかる ねだんを知ることができます。

『時計づくりのジョニー』



エドワード・アーティゾーニ／作
あべ きみこ／訳 こぐま社 **E**



ジョニーはとびきりお気に入りの本
『大時計のつくりかた』をみて おもい
たちます。「大時計をつくろう！」しかし、まわり
の人たちはそんなジョニーをしかったり、からか
ったりして、まったく おうえんしてくれません。

『待ってろ！甲子園 青鳥特別支援学校ベースボール部の挑戦』



日比野 恭三／著 ポプラ社 **783** **ち**



青鳥特別支援学校には、ベース
ボール部があります。しかし、部員の
ほとんどが野球をしたことがありま
せんでした。それでも彼らは「野球をやってみた
い！」と入部をしました。そして今は甲子園を
目指して、ひたむきに練習を重ねています。